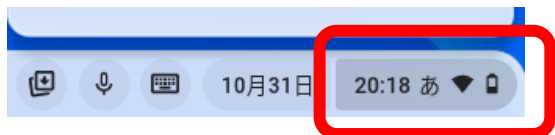


ChromeBook 持ち帰りガイド

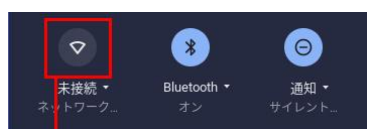
ChromeBook を御家庭で使用する際に、役立つ情報をまとめました。

1 Wi-Fi に接続

- ① 画面右下の時計・電池マークのあたりをクリックし、設定パネルを開きます。



- ② 「未接続」の上の扇型のアイコンが「線だけ」で表示される場合は、Chromebook の Wi-Fi 機能が OFF になっています。扇型のアイコンをクリックして、Wi-Fi を ON にしてください。



扇形の枠をタップしてONにする

扇形のアイコンが塗りつぶされた状態のときは、Wi-Fi 機能が ON になっています。



Wi-Fi の SSID や暗号化キー

ルーターの側面や背面に SSID や暗号化キーが書いてあります。



- ③ 自宅の Wi-Fi ネットワーク名 (SSID) をクリックしてください。見当たらない場合は、 をクリックして、SSID とパスワードを入れます。パスワードは暗号化キーと表示されている場合もあります

2 充電方法

スマートフォンなどを充電する USB タイプ C ケーブルを使います。携帯電話の充電器の場合は 1 時間に 5 % くらいの速度になります。使用目的や使用時間にもよりますが、0 % まで使い切るお子さんはほとんどいませので、携帯電話用のケーブルでも、こまめに充電している場合は、一晩充電すればフル充電になります。なお、ゲーム機の充電器は強力で、バッテリー残量が少なくても、1 時間程度でフル充電になります。



3 使い方

ChromeBook を持ち帰った際は、自習として「まなびポケット」のドリルパークやいーぼーど、オクリンクプラスの課題や復習、タイピング練習、プログラミングなどに使用することができます。使用時間が長くなり過ぎたり、学習以外の目的でゲームやアニメのサイトを検索して遊んだりすることがないように御注意ください。

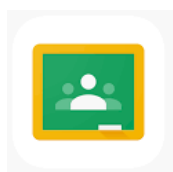
4 クラスルーム

本校では、GoogleClassroom（クラスルーム）を使って、普段の授業で使う学習のための動画リンクや課題等を配信しております。課題は、GoogleDocument（ドキュメント）や GoogleSlide（スライド）などの形で配信しています。

また、児童向けの文部科学省からのメッセージや札幌市からの各種連絡事項やアンケート、学校評価アンケートなどの配信を行っております。後期に行う保護者アンケートについても、お子さんが持ち帰る ChromeBook を使って、回答していただきます。

クラスルームやドキュメントなどには、ログインが必要になります。お子さんのアカウント ID、パスワードの入力を求められますので、お子さんに御確認下さい。

1 ChromeBook を持ち帰っている場合。



GoogleClassroom（クラスルーム）を開いて、過去の課題から、お子さんの学習の成果を御覧ください。また、保護者アンケートの際には、投稿された URL のリンクをタップし、御回答ください。

2 ChromeBook を持ち帰っていない場合。

ChromeBook を忘れて帰った場合、試してみたがうまく繋がらなかった場合などは、下の二つの方法でクラスルームを開くことができます。

① スマートフォンを使う

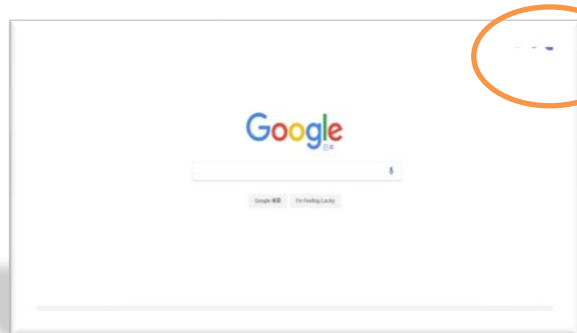
画面が小さいので、長時間の学習には向きませんが、スマートフォンでも GoogleClassroom（クラスルーム）にアクセスして、課題の確認など一通りのことができます。

- ・「クラスルーム」と検索してアプリをダウンロードします。
- ・アプリを開くと、アカウントの選択画面になりますので、新規追加で学校の Google アカウントを入力します。Google アカウントは、数字 10 桁の数字と@giga.sapporo-c.ed.jp でできているメールアドレスです。数字の部分が御不明な場合はお問い合わせください。

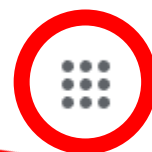
(例) 1234567890@giga.sapporo-c.ed.jp

② 家のパソコンを使う

- ・ google と検索し、Google 検索のトップ画面にします。右上のあたりに注目します。

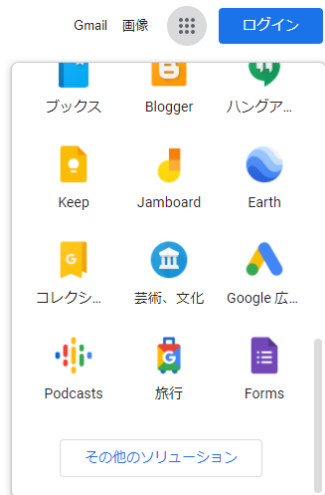


Gmail 画像



Google Classroom

- ・  ← ここをクリックし、Google Classroom を探します。



見つからない場合は、「その他のソリューション」から探します。見つけたら、Google Classroom を開いて、学校で使っている Google アカウ
ントの ID とパスワードを入れます。

※ すでに別のアカウントで Chrome にアクセスしている場合は、「ユー
ザーを切り替える」または「ユーザーを追加する」をして、学校でもら
ったアカウントを使用します。

注意

別のユーザーID でログインしている状態のままの場合、クラ
スコードを求められることがあります。うっかり追加してしまう
と、その ID がクラスに参加してしまいます。通常、クラスコード
を追加することはありませんのでお気を付けください。

3 クラスルーム内の Meet 機能について

現在、新型コロナウイルス感染症が5類となり、元気な児童がたくさんいる状況で学級閉鎖にな
ることがなくなりました。そのため、インフルエンザやその他の感染症での出席停止や学級閉鎖と
なっても、体調不良の回復を優先にするため、Meet での学習の配信は行っておりません。

ただし、骨折等による長期入院の場合等、特別な事情がある場合、Meet の機能を使って、授業
の配信を行うことがあります。

Meet 機能は、PC などの大きな画面の場合、ChromeBook よりも学習しやすいと思いますが、Web
カメラが必要です。(Web カメラが無い場合でも、授業を聞くだけの参加は可能です。また、チャ
ット機能を使えば発言もできます。)

5 まなびポケット

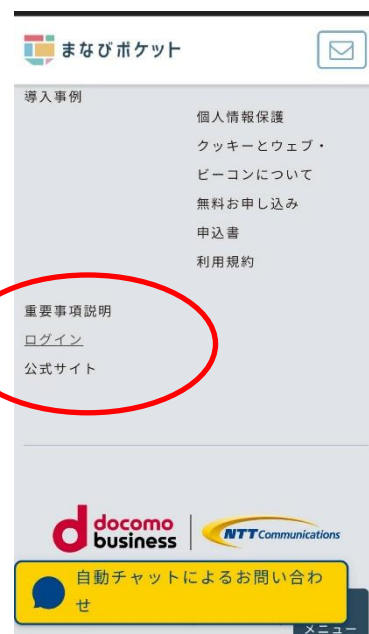
- ChromeBook の場合、  **ブックマーク** の中に「まなびポケット」がありますので、アクセス
して学習してください。
- パソコンやスマートフォンの場合は、ブラウザで「まなびポケット」と検索します。
パソコンの画面では、一番上のお問い合わせの横に
「ログイン」があります。



- スマートフォンの場合は、トップページ一番下に
「ログイン」があります。※あまり目立ちません…

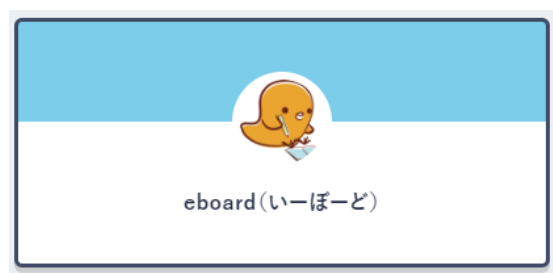
学校コードは半角数字 5 桁です。

御不明な場合はお問い合わせください。



- ・こちら、学校コードの後に、Google アカウントとパスワードの入力が求められます。

・ まなびポケットでできること



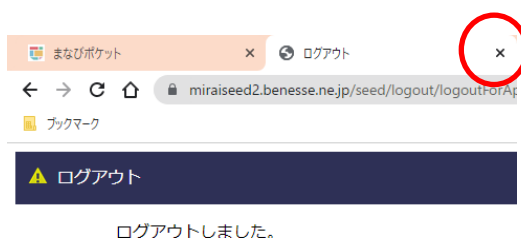
ドрилパークは問題集です。「授業用」「放課後用」どちらを使っても構いません。

「イーボード」は、短い授業動画の後に習熟問題を解くものです。どちらも、他の学年の問題にも挑戦することができますので、予習や復習にも有効です。

- ※ 「事例で学ぶ Net モラル」「みんなでプログラミング」も、自習に使えます。
使用時間が長くなり過ぎないように御注意ください。

「まなびポケット」で、よくあるトラブル

① エラー画面やログアウト画面が表示される



「X」でタブを一度閉じて開き直してください。
タブをたくさん開いたままになっているケースをよく見かけますので、使い終わったら閉じる習慣をつけましょう。

② 入力できない

答えを入力しようとしても入らない場合は、意図せずに「答え合わせ」をクリックしてしまった可能性があります。あきらめて「次へ」をクリックします。「次へ」進めない場合は「X」でタブを閉じて最初からやり直します。

お願い

ChromeBook は、タブレットを閉じただけでスリープモードになります。ただし、アップデートなどの更新ができないため、1日の終わりには「電源」を切るようにしてください。

- ・横の電源ボタンを長押しして「終了」を表示してクリックするか、時計のあたりをクリックしてを表示してクリックしてください。

その他、予期せぬトラブルがあったときも、まずは電源を切って再起動してください。